

労働時報

CONTENTS

○平成24年度中小企業労働相談所における労働相談の状況	1
○社員・シャイン職場づくり推進表彰企業の表彰式	2
○社員・シャイン職場づくり推進登録企業紹介 Part 1	3
○社員・シャイン職場づくり推進登録企業募集	4
○労務改善 Q & A	4
○平成24年度労働組合基礎調査結果概要	5
○平成25年度労使関係総合調査ご協力をお願い	5
○第84回メーデー	6
○奈良県の労働経済主要指標	6

奈良県地域就職支援センター

仕事探しがさらに便利に!!

☎0742-25-3708

月～金 8時30分～17時

奈良市西木辻町93-6 エルトピア奈良1階

求人情報の閲覧、仕事の紹介が可能です。

労働相談ダイヤル

◆奈良県雇用労政課
☎0120-450-355
月～金 9時～17時

◆エルトピア奈良(奈良労働会館)
☎0742-26-6900
第2・第4土 13時～17時

◆エルトピア中和(中和労働会館)
☎0745-22-6631
第1・第3土 13時～17時

奈良県労働委員会

労働者と使用者の紛争解決のための「あっせん」を行っています。
☎0742-20-4431 月～金 8時30分～17時

しごと相談ダイヤル

パート・内職・技術講習など情報を提供しています。

◆奈良しごと*i*センター ☎0742-23-5730 月～土9時～17時

◆高田しごと*i*センター ☎0745-24-2010 月～土9時～17時

※いずれも祝日・年末年始を除く

平成24年度 中小企業労働相談所における労働相談の状況

奈良県では、労働に関する相談を受け付ける相談所（中小企業労働相談所）を県内3カ所に設置し、電話・面接での相談を行っています。（日時・場所は上記をご覧ください。）

1. 労働相談件数

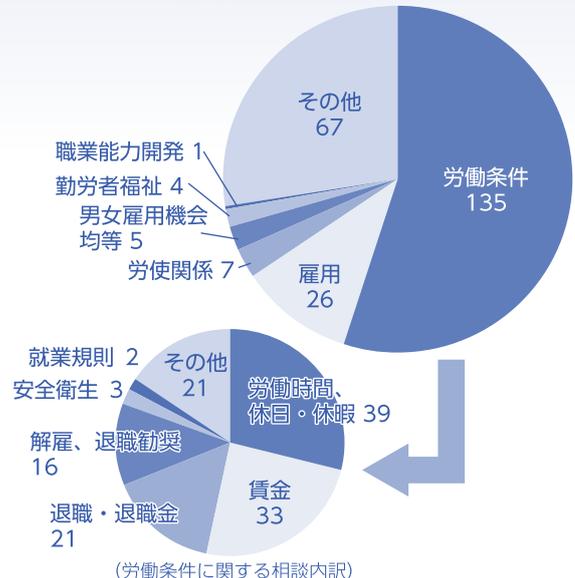
平成24年度の相談件数は245件で、前年度より29件増加しました。相談内容は次のとおりでした。

2. 相談内容－「労働条件」が引き続き最多－

内容別にみると、最も多かったのは、「労働条件」（賃金、解雇、退職など）に関するもので135件（55.1%）、次に「雇用」に関するものが26件（10.6%）、「労働組合及び労使関係」に関するものが7件（2.9%）、「男女雇用機会均等」に関するものが5件（2.0%）となっており、前年度と比較すると、主に「労働条件」及び「雇用」に関するものが増加しました。

さらに、1番多かった「労働条件」に関するものの相談内容を項目別にみると、「労働時間、休日・休暇」39件、「賃金」33件、「退職・退職金」21件、「解雇・退職奨励」16件となっています。

図 内容別労働相談件数



奈良県社員・シャイン職場づくり推進表彰企業の 表彰式を行いました!!

仕事と生活の調和のとれた、障害者や高齢者、育児・介護中の労働者など全ての人が働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる企業に登録していただく「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」登録制度も開始から6年目を迎えました。

平成24年度は開始以来最多の23社が登録、現在、登録企業数は72社となりました。業種・従業員規模などはそれぞれ違いますが、各事業所とも工夫をしながら取組をされています。そのうち、特に優れた取組を行っている5社に対し、知事から表彰を行いました。

今後各表彰企業を訪問し、取組のきっかけやメリット・苦勞した点などを取材し、次号以降で順次紹介していきます。



平成24年度表彰企業

【総合表彰】 社会福祉法人正和会
社会福祉法人協同福祉会
東邦化成株式会社
社会福祉法人南都栄寿会

【仕事と家庭の両立推進部門表彰】
株式会社関西メディコ

平成24年度登録企業

- ・ 社会福祉法人青葉仁会
- ・ 葛城工業株式会社
- ・ 川端運輸株式会社
- ・ 株式会社関西メディコ
- ・ 医療法人鴻池会
- ・ 株式会社サンオーク
- ・ 株式会社 CWS
- ・ 社会福祉法人仁南会
- ・ 全労済奈良県本部
- ・ 社会医療法人
高清会高井病院
- ・ 東邦化成株式会社
- ・ 株式会社ナカガワ
- ・ 奈交サービス株式会社
- ・ 奈良精工株式会社
- ・ 奈良中央信用金庫
- ・ 社会福祉法人南都栄寿会
- ・ 西日本電信電話株式会社
奈良支店
- ・ 日本通運株式会社
奈良支店
- ・ 株式会社
パンドラファームグループ
- ・ 社会福祉法人
宝山寺福祉事業団
- ・ 三笠産業株式会社
- ・ ヤマト運輸株式会社
奈良主管支店
- ・ 株式会社読売連合広告社
奈良支社

(五十音順)

奈良県社員・シャイン 職場づくり推進 登録企業のご紹介 Part1

平成24年度の登録企業の主な取組内容をご紹介します。



<p>医療法人鴻池会 (医療業) 御所市池之内1064 http://www.kounoikekai.com</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★事業所内附属保育所を設置している。 ★年次有給休暇の取得促進に努めている。 ★ポジティブ・アクションの観点から女性職員の昇進・昇格を推進している。 ★非正規労働者等から正規労働者に登用する制度がある。
<p>西日本電信電話株式会社 奈良支店 (電気通信業) 奈良市下三条町1-1 http://www.ntt-west.co.jp/</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★子が3歳になるまで育児休業を取得できる。 ★最長9ヵ月間介護休業を取得できる。 ★育児・介護を理由とした退職者の再雇用特別措置制度がある。 ★短時間勤務制度やテレワークなどの制度を導入している。
<p>社会福祉法人 宝山寺福祉事業団 (社会福祉事業) 生駒市元町2丁目14-8 http://www.baijyuso.or.jp/</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★子が3歳になるまで始業・終業時刻の繰上・繰下が可能。 ★育児・介護休業等の取得者に対する代替要員を確保している。 ★年次有給休暇の取得促進に努めている。 ★5年以上勤務されている障害のある労働者がいる。
<p>株式会社サンオーク (製造業) 大和高田市東三倉堂町18-17 http://www.sun oak.co.jp/kaisya/</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★小学校就学前の子がいる場合、所定外労働をさせない制度を利用できる。 ★短時間労働者等から正規労働者に登用する制度がある。 ★5年以上勤務されている障害のある労働者がいる。 ★職業能力開発推進者を選任し、労働者の職業能力開発・向上に係る取組を企画している。
<p>社会福祉法人仁南会 (社会福祉事業) 御所市柏原1594-1 http://www.jinnankai.jp/</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★育児・介護休業等の取得者に対する代替要員を確保している。 ★年次有給休暇の取得促進に努めている。 ★非正規労働者等から正規労働者に登用する制度がある。 ★5年以上勤務されている障害のある労働者がいる。
<p>全労済奈良県本部 (共済事業) 奈良市西木辻町200-47 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/nara/nara.php</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★子が1歳6ヵ月になるまで育児休業を取得できる。 ★小学校就学前の子がいる場合、短時間勤務制度を利用できる。 ★労働者が利用する介護サービスの費用の助成制度がある。 ★労働者自らの能力開発・向上に係る取組を支援している。
<p>株式会社ナカガワ (卸売業) 大和高田市東中2-12-25 http://www.kk-nakagawa.co.jp/</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★配偶者の出産前後の休暇制度がある。 ★有給休暇の取得促進に努めている。 ★短時間労働者等から正規労働者に登用する制度がある。 ★労働者自らの能力開発・向上に係る取組を支援している。
<p>日本通運株式会社奈良支店 (運輸業) 大和郡山市横田町1092-1 http://www.nittsu.co.jp/</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★小学校就学前の子がいる場合、短時間勤務制度やフレックスタイム制度を利用できる。 ★介護を行う労働者は、短時間勤務制度やフレックスタイム制度を利用できる。 ★過重労働及びメンタルヘルス相談窓口を設置している。 ★メンタルヘルス不調による欠勤等に関する取扱い要領を定めている。

詳しい取組内容は……

社員・シャイン 登録

検索

クリック!

<http://www.pref.nara.jp/21259.htm>

奈良県社員・シャイン職場づくり推進登録企業を 募集しています!!

今年度も引き続き社員・シャイン職場づくり推進登録企業を募集します。

働きやすい職場づくりの取組は、従業員のモチベーションや企業イメージのアップ、企業活力・生産性の向上などに結びつく「あすへの投資」です！

従業員全員がいきいきと働く元気な企業を目指しませんか？
ご登録お待ちしております！！

申請及び問い合わせ先

〒630-8501

奈良市登大路町30

奈良県産業・雇用振興部雇用労政課 労政福祉係

TEL：0742-27-8828

※ 登録要件など詳細は、雇用労政課
ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.nara.jp/4090.htm>



登録すると…

- ★県 HP で取組内容を紹介。企業 HP ヘリンク。
- ★労働関係情報誌やメールマガジン等で紹介。
- ★商工中金や県の制度融資の利用（審査あり）。
- ★表彰企業は、奈良新聞や県広報誌で紹介。

労務改善 Q&A

Q

今年4月に採用した新入社員について、会社としてはもちろん今後長く活躍してほしいと考えています。若手社員の育成・職場定着のため、会社はどのようなことをすればよいのでしょうか？

A

次の3つを回答とさせていただきます。

1. 既存の若手育成のあり方を検証してみる。

上司・先輩から新入社員へのOJTが、適正に行われているかを検証してみてください。上司・先輩が、自分の多忙さを理由にいい加減な教え方をしているなどの問題はないのでしょうか。上の役職者も若手育成に加わり、直属の上司・先輩の様子を伺うことが必要です。日々の業務について記録を残し、PDCAサイクルを用いて若手社員の業務の質を高めていくことも考えたいところです。また、最近は打たれ弱い人が増えていますが、新入社員を育てようとする会社の意思と熱意が明確に伝わっていれば、少しの叱責があっても、彼らは自分の成長のためと理解できます。もちろん褒めて伸ばすことも必要です。

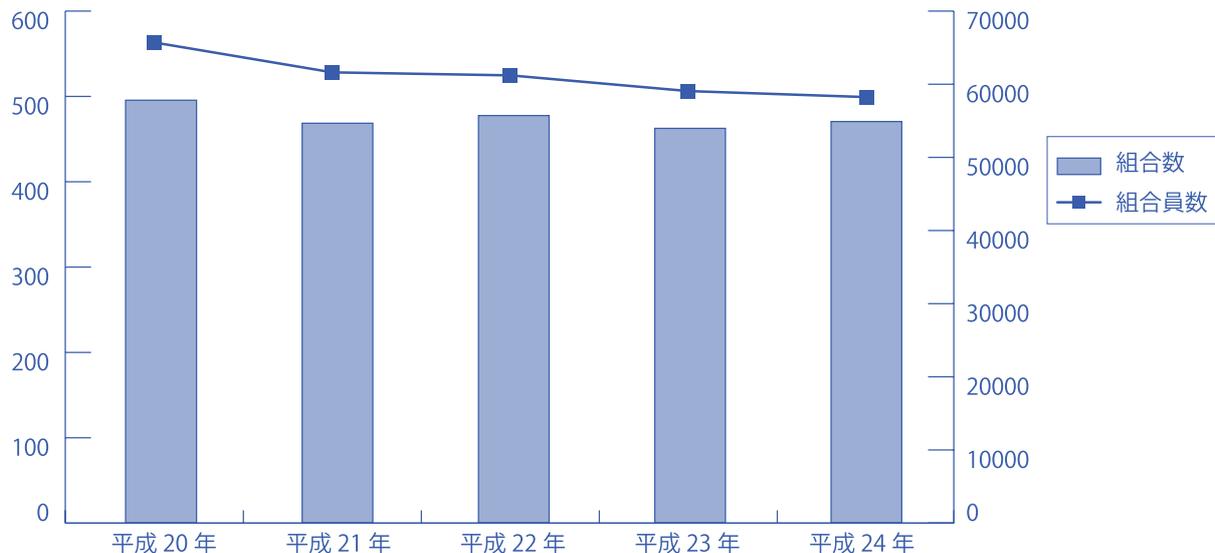
2. 会社運営の全体像、会社の方向性を示す。

自分の仕事が会社にどれほど貢献しているのか分からない。これ以上のことをどうすればいいのか分からない。そんな不安と焦りを抱え込む人は多いものです。自分に与えられた業務には意味があり、他の業務と同様に欠かせないものであると理解できるよう、時には会社運営の全体像を示しながら労ってください。また、普段の業務より数段上の高みを見据える人を育てるには、会社の社会的使命、財務や事業の現況を情報開示し、理解させることが必要です。

3. 組織内の意思疎通を高め、所属意識を強める。

心のつながりを得られないと、人は組織内で孤立してしまいます。意思疎通によりお互いを理解し合うことは、組織人には不可欠です。某企業の事例ですが、社長が週1回100人の社員全員と交換日記を行なっています。日記の内容は、業務の問題点、アイデア、悩み事など様々です。朝礼前に、仕事と関係のない些細なエピソードを、係の全員が簡潔に発表し合う企業もあります。人となりを理解し合えればチームワークがしやすくなり、所属意識も強まります。

平成24年度労働組合基礎調査結果概要



平成24年度労働組合基礎調査の結果、県内における単位労働組合の状況（平成24年6月30日時点）は、組合数で471組合、組合員数58,297人で、平成23年同期と比べて組合数は8組合増加し、組合員数は823人減少した。

産業別では、製造業が13,516人と最も多く、次いで公務9,551人、教育・学習支援業7,166人の順である。

平成25年度 労使関係総合調査ご協力のお願い

7月、県下全域で「労使関係総合調査」を実施します（厚生労働省が実施、奈良県が受託）。この調査は次の2つからなり、今後の労働行政の基礎資料とする目的で、毎年行われています。

◆ 「労働組合基礎調査」

内容：組合員数、加盟組織系統等
対象：全ての労働組合

◆ 「実態調査」（本年は「労働組合活動等に関する実態調査」）

内容：賃金制度・非正規労働者・メンタルヘルス等に関する組合の対応など、活動の実態
対象：一定の方法で抽出した労働組合

あわせて実施する調査（奈良県が実施）

◆ 「賃上げ・一時金要求・妥結状況調査」

内容：労働組合の賃上げ要求等の取組を通じて県内の賃金実態を把握
対象：一定の方法で抽出した労働組合

労働組合基礎調査では、こちらから送付した調査票をご返送いただく方法と、オンライン調査システムを利用してご回答いただく方法の2種類を用意しております。ご多忙中、お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

第84回 メーデー

働く人たちの祭典であるメーデーが、連合系（4月27日）と労連系（5月1日）にわかれて、それぞれ奈良公園県庁前広場にて開催されました。

連合系の「第84回メーデー奈良地方大会」は、「メーデーは働く人たちが主役！ 声をひとつに仲間を集めて、安心して暮らせる未来をみんなでつくろう！」をスローガンとすると同時に、今年度のメーデーを東日本大震災復興支援集会とし、開催されました。約8,000人の労働者とその家族が参加し、傷んだ雇用と労働条件の復元のために、今後も連携を強めていくことが確認されました。

また、労連系の「奈良県メーデー」は、「原発なくせ・守ろう憲法勝ちとろう雇用とくらしの改善・平和な社会」をスローガンに開催されました。集まった約1,000人の労働者が、震災被災地早期復興、原発ゼロ・再稼働反対、貧困と格差の解消などの要求を掲げていました。



奈良県の労働経済主要指標

<労働者の動き（新規求人倍率、有効求人倍率は季節調整値）>

	人口 (年度は10月1日)	新規 求職数	新規 求人数	新規 求人倍率	有効 求職数	有効 求人数	有効求人倍率 < ()内は全国値>
平成22年度	1,422,033	73,184	67,553	0.92	315,552	172,317	0.55 (0.56)
23年度	1,417,092	71,510	73,830	1.03	310,712	188,356	0.61 (0.68)
24年度	1,410,899	66,358	79,392	1.20	292,562	210,315	0.72 (0.82)
平成24年11月	1,389,503	4,732	6,900	1.18	23,279	17,805	0.71 (0.82)
12月	1,389,066	4,235	5,367	1.00	21,705	16,656	0.70 (0.83)
平成25年1月	1,388,620	5,873	6,717	1.25	22,213	17,161	0.71 (0.85)
2月	1,387,733	5,376	7,104	1.31	23,069	18,097	0.74 (0.85)
3月	1,386,521	5,773	7,105	1.29	24,462	18,687	0.73 (0.86)
4月	1,384,648	7,395	6,556	1.34	25,653	17,906	0.76 (0.89)

(奈良労働局主要統計・指標より)

<賃金・労働時間の動き（年平均、月平均 事業所規模5人以上）>

	賃 金 (円)		労働時間 (時間)	
	現金給与総額	きまって支給する給与	総実労働時間	所定外労働時間
平成22年	280,796	235,211	137.3	7.2
23年	280,346	232,472	136.1	7.2
24年	262,429	223,192	137.5	8.3
平成24年10月	223,898	220,711	138.2	8.5
11月	223,522	221,339	141.9	8.5
12月	441,836	222,151	135.6	8.6
平成25年1月	235,580	221,102	126.6	8.0
2月	223,564	222,782	136.7	8.7
3月	229,940	221,116	132.9	8.9

(毎月勤労統計調査より)

なら労働時報 通巻345号 平成25年7月1日発行

発行 奈良県産業・雇用振興部雇用労政課 〒630-8501 奈良市登大路町30

電話 0742-27-8828 FAX 0742-27-2319 <http://www.pref.nara.jp/1664.htm>